

令和元年度 第1回 学校評価アンケート(児童)

【適合度】 ■そう思う □大体そう思う ■あまりそう思わない □そう思わない

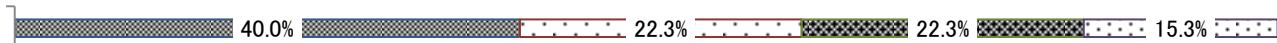
学校の勉強がよく分かる。



先生は、勉強をていねいに教えてくれる。



宿題以外の家庭学習に取り組んでいる。



友だちと仲よくし、みんなで活動できる。



家の約束や学校のきまり・ルールを守っている。



人や身の回りの物(生き物もふくむ)を大切にしている。



運動やスポーツを元気よく楽しむことができる。



「早寝・早起き・朝ごはん」等、規則正しく生活している。



栄養や健康を考えてしっかり食事をしている。



困ったときや何かあれば、先生に相談している。



学校でのことをおうちの人に話している。



【令和元年度第一回学校評価アンケート(児童)結果のお知らせ】

第1回の学校評価児童アンケートから、それぞれの項目について「そう思う・大体そう思う」を合わせた適合度を割合で見ると「先生は勉強をていねいに教えてくれる」96.3%、「人や身の回りの物(生き物もふくむ)を大切にしている」93.5%、「友だちと仲よくし、みんなで活動できる」90.7%、「運動やスポーツを元気よく楽しむことができる」86.5%、「家の約束や学校のきまり・ルールを守っている」85.1%、「学校の勉強がよく分かる」81.8%、「栄養や健康を考えてしっかり食事している」80.4%と高評価になっています。今後も、望ましい人間関係作りや豊かな集団生活が営まれる学級・学校を目指して、学習をはじめとする様々な活動や取組のさらなる充実を図っていきたいと思います。

課題としては、「宿題以外の家庭学習に取り組んでいる」62.3%が挙げられます。自主学習、家庭学習の習慣づけを保護者の方と共に理解を図りながら、子どもたちが主体的に取組を進められるようにしていきたいと思います。。また、「困ったときや何かあれば、先生に相談している」は71.4%となっており、子どもたちの良き相談相手、何でも話せる存在でいられるよう、一人一人の思いを共感的に受け止め、教職員一同より良い集団作り、学校・学級経営を進めていきたいと考えます。